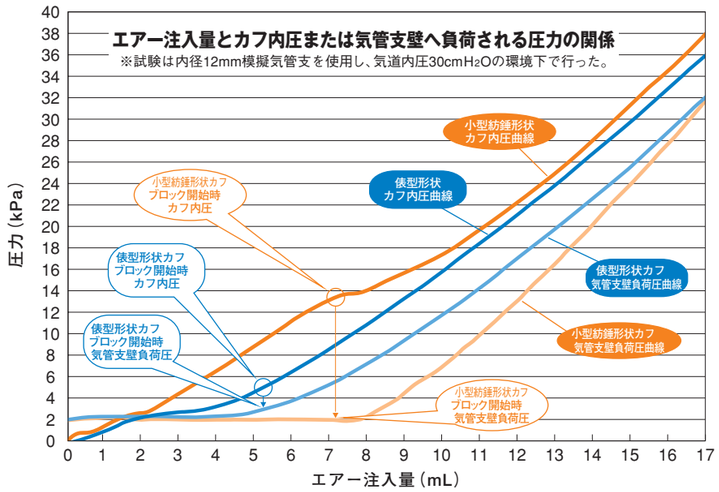
クーデック®気管支ブロッカーチューブ●仕様

タイプ	品　番	気管支ブロッカーチューブ	オートインフレータ	ジョイントコネクタ	カフ形状	入　数	希望小売価格（税別）
タイプA	BBT-A3060	外径3.0mm／長さ600mm	―	○	俵型形状	1セット	12,800円
タイプB	BBT-B3060	外径3.0mm／長さ600mm	○	○	俵型形状	1セット	12,800円
タイプA	BBT-A3060S	外径3.0mm／長さ600mm	―	○	小型紡錘形状	1セット	12,800円
タイプB	BBT-B3060S	外径3.0mm／長さ600mm	○	○	小型紡錘形状	1セット	12,800円

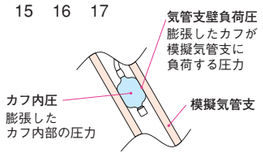
1セット／箱　滅菌済

●記載の希望小売価格には、消費税は含まれておりません。　●仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがあります。あらかじめご了承ください。



ブロック開始時の各データ

カフタイプ	品番	エアー注入量(mL)	カフ内圧 (kPa)	カフ内圧 (mmHg)	カフ内圧 (kgf/cm²)	気管支壁負荷圧 (kPa)	気管支壁負荷圧 (mmHg)	気管支壁負荷圧 (kgf/cm²)
俵型形状	BBT-A3060	5.25	5.06	37.95	0.052	3.05	22.88	0.031
小型紡錘形状	BBT-A3060S	7.33	13.64	102.31	0.139	1.85	13.88	0.019



［使用方法概要］

ご使用前に、添付文書および取扱説明書をよくお読みください。

〈タイプA（オートインフレータ無）〉

1. 使用前に包装、製品に異常が無いことを確認してください。
2. カフ内の空気を完全に抜き、カフ全体に潤滑剤を塗布してください。
3. ジョイントコネクタにカフを収納し、挿管された気管チューブ等のジョイントにジョイントコネクタを接続してください。
4. 麻酔回路をジョイントコネクタに接続してください。
5. 気管支ファイバースコープ観察下に気管支ブロッカーチューブのカフを目的とする気管支に誘導してください。
6. カフの位置を確認し、気管支ブロッカーチューブをチューブ固定部に固定してください。
7. 一方弁よりシリンジを用いてカフを膨張させ、主気管支をブロックしてください。
8. 注意深く肺を聴診し、気管支ブロッカーチューブが適切に機能していることを確認してください。

〈タイプB（オートインフレータ付）〉

1. 使用前に包装、製品に異常が無いことを確認してください。
2. カフ内の空気を完全に抜き、カフ全体に潤滑剤を塗布してください。
3. シリンジを用いてインフレートバルーンに空気を注入してください。
4. ジョイントコネクタにカフを収納し、挿管された気管チューブ等のジョイントにジョイントコネクタを接続してください。
5. 麻酔回路をジョイントコネクタに接続してください。
6. 気管支ファイバースコープ観察下に気管支ブロッカーチューブのカフを目的とする気管支に誘導してください。
7. カフの位置を確認し、気管支ブロッカーチューブをチューブ固定部に固定してください。
8. オートインフレータを作動させ、主気管支をブロックしてください。
9. 注意深く肺を聴診し、気管支ブロッカーチューブが適切に機能していることを確認してください。

［注意事項］

1. 本製品は滅菌済みディスポーザブル製品です。再使用は出来ません。
2. 保管に際しては、水漏れに注意し、ほこり、高温多湿、直射日光などを避けてください。
3. 包装が破損しているもの、その他汚染されている疑いのあるものは使用しないでください。
4. 包装を開封したら、ただちに使用してください。
5. 本製品は無理に引っ張ったり、穴を開ける等の追加工はしないでください。
6. 手技に精通した術者が使用してください。
7. ご使用前に、添付文書および取扱説明書をよくお読みください。

参考情報　※医療保険請求を保証するものではありません

L008　マスク又は気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔（2時間まで）
1. 別に厚生労働大臣が定める重症の患者に対して行った場合　8,300点
2. 1以外の場合　6,100点

腹腔鏡下手術又は側臥位における手術の場合は、100分の10に相当する点数を加算し、心臓手術（人工心肺を用いる場合及び区分番号K552-2に掲げる冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないもの）を除く。）又は伏臥位における手術の場合は、100分の50に相当する点数を加算し、坐位における脳脊髄手術、低血圧麻酔、低体温麻酔、分離肺換気による手術、高頻度換気法による手術又は人工心肺を用いる心臓手術（低体温で行う場合を除く。）の場合又は区分番号K552-2に掲げる冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないもの）の場合（低体温で行う場合を除く。）は、100分の100に相当する点数を加算し、人工心肺を用い低体温で行う心臓手術、区分番号K552-2に掲げる冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないもの）であって低体温で行う場合又は分離肺換気及び高頻度換気法を併施する手術の場合は、100分の200に相当する点数を加算する。　（平成18年3月6日官報）

www.tuv.com ID 9105027080 TÜV Rheinland Group ISO13485:2003
大研医器株式会社は医療機器の品質マネジメントシステムに関する国際規格ISO13485の認証を取得しています。

TÜV ISO 9001:2000
大研医器株式会社は品質マネジメントシステムに関する国際規格ISO9001の認証を取得しています。

医療社会を未来する——
大研医器株式会社

本　　社　〒540-0036 大阪市中央区船越町1-6-6 レナ天満橋ビル7F　TEL 06-6943-1161
仙台支店　〒980-0011 仙台市青葉区上杉2-3-7 K2小田急ビル6F　TEL 022-214-4561
東京支店　〒101-0031 東京都千代田区東神田2-4-5 東神田堀商ビル7F　TEL 03-5835-5011
横浜支店　〒231-0063 横浜市中区花咲町2-66 千葉ビル5F　TEL 045-260-0521
名古屋支店　〒464-0067 名古屋市千種区池下1-8-16 マエダ池下ビル3F　TEL 052-759-3051
大阪支店　〒540-0036 大阪市中央区船越町1-6-6 レナ天満橋ビル7F　TEL 06-6943-1161
福岡支店　〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-10-15 博多駅東アトルビル5F　TEL 092-481-1751
札幌営業所　〒001-0010 札幌市北区北十条西4-1-19 楠本第10ビル7F　TEL 011-708-3060
広島営業所　〒732-0827 広島市南区稲荷町5-18 栄泉稲荷町ビル2F　TEL 082-568-2377

COOPDECHの製品情報はホームページでご覧いただけます。
http://www.daiken-iki.co.jp/

代理店

R100　PRINTED WITH SOY INK
この印刷物は古紙配合率100%の再生紙と、環境にやさしい「大豆油インキ」を使用しています。

2006.4
カタログ記載内容2006年4月現在

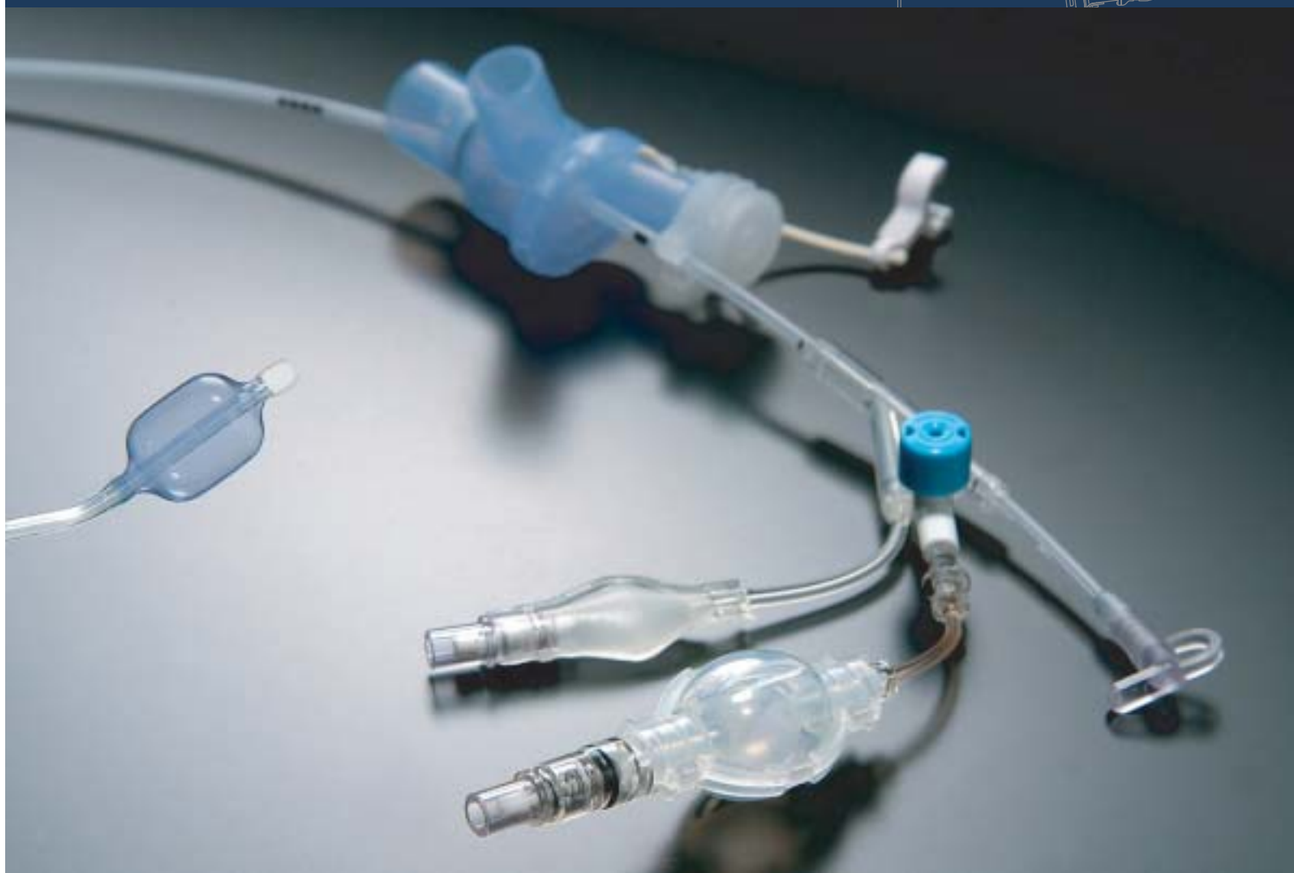
医療社会を未来する——
大研医器株式会社

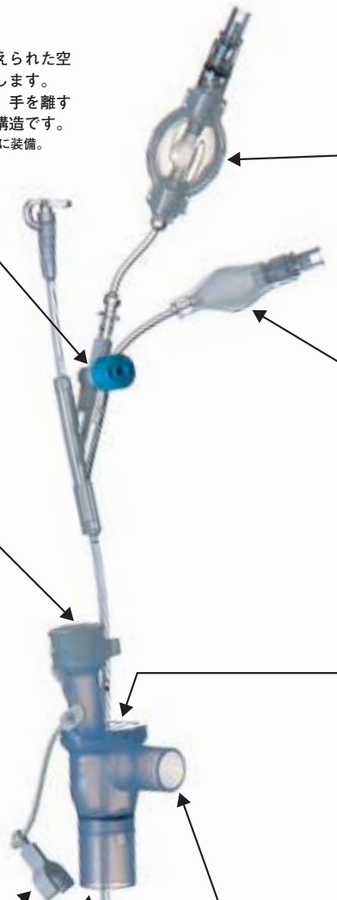
クーデック®気管支ブロッカーチューブ

■クーデック気管支ブロッカーチューブは分離肺換気を目的とし、気道確保のために挿管された各種チューブと組み合わせて使用します。
■分離肺換気終了後、引き続き気管内挿管による人工呼吸が必要な時も、気管支ブロッカーチューブを抜管するだけです。気管内チューブを交換する必要はありません。
■独自のオートインフレータは、片手操作でカフの膨張が行えます。気管支ファイバースコープとの同時操作が可能です。
■ジョイントコネクタは、換気を行いながら気管支ブロッカーチューブおよび気管支ファイバースコープを操作できます。
■シングルルーメンチューブと組み合わせて使用するため、各種サイズをストックする必要がありません。
■スパイラルタイプを含む各種気管チューブや気管切開チューブ、ラリンジアルマスクに接続可能です。

管理医療機器
一般的名称：換気用気管支閉塞カテーテル
医療機器承認番号：21400BZZ00128000
販売名：クーデック気管支ブロッカーチューブ

COOPDECH





Valve 〈開閉弁〉
インフレートバルーン内に蓄えられた空気をカフに導入する際に使用します。ボタンを押すとバルブが開き、手を離すとバルブが閉じるワンタッチ構造です。
※タイプB（オートインフレータ付）に装備。

Inflate balloon 〈インフレートバルーン〉
あらかじめインフレートバルーンに空気を注入しておくことにより、ファイバースコープを使用しながら、片手でのカフ膨張操作が可能です。
※タイプB（オートインフレータ付）に装備。

Pilot balloon 〈パイロットバルーン〉
パイロットバルーンの膨らみ具合で、カフの膨らみ具合が手元でモニターできます。

Bronchoscopy port 〈ファイバーポート〉
ファイバースコープ挿入口です。ファイバースコープと気管支ブロッカーチューブの角度を最適化する形状とし、良好な操作性を実現しました。また、蓋付きのファイバー用パッキンが装備され、ファイバースコープの挿入有無に関わらず、気密を保った操作が可能です。

Blocker port 〈ブロッカーポート〉
気管支ブロッカーチューブがジョイントコネクタに対し、垂直に挿入されているので、回転によるカフの方向転換が容易です。またパッキンも垂直に内蔵していますので、気密を保ったままでブロッカーチューブの上下移動が可能です。

Blocker tube cramp 〈ブロッククランプ〉
気管支ブロッカーチューブをジョイントコネクタに固定し、施術中の気管支ブロッカーチューブのズレを抑制します。

Ventilation port 〈ベンチレーションポート〉
麻酔回路、または呼吸回路に接続可能です。日本工業規格（T7201-2-1）15mm円錐コネクタに準拠した形状・寸法になっています。

Suction port 〈吸引ポート〉
虚脱肺への酸素の投与や脱気、分泌物の吸引が可能です。

Cuff 〈カフ〉
薄い青色にすることで視認性を高めたカフです。シリコン製のソフトな材質により、低圧で確実なブロックが可能となり、気管支粘膜に対する低侵襲性を実現しました。2種類の形状があります。

Endotracheal tube connector 〈気管チューブコネクタ〉
スパイラルタイプを含む各種気管チューブや気管切開チューブ、ラリンジアルマスクに接続可能です。日本工業規格（T7201-2-1）15mm円錐コネクタに準拠した形状・寸法になっています。

気管支組織へのダメージを軽減する低圧カフの採用、抜管後の気管チューブ再挿管が不要、換気しながらの操作、これがクーデックの考えた低侵襲分離肺換気です。

Endobronchial Blocker Tube
気管支ブロッカーチューブ

気管支ブロッカーチューブは、分離肺換気を目的とし、気道確保のために挿管された各種チューブと組み合わせて使用します。目的の気管支に誘導しやすいよう、先端部に角度をつけました。吸引ポートからは虚脱肺への酸素の投与や脱気、分泌物の吸引が可能です。

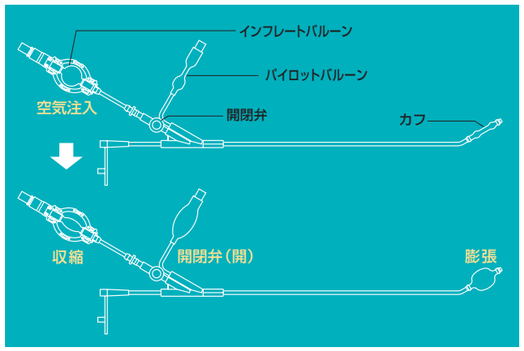
〈タイプA〉

〈タイプB〉

Auto Inflater
オートインフレータ

オートインフレータ（タイプB）は、あらかじめインフレートバルーンに空気を充填しておくことで、片手操作が可能になりました。ワンボタンでカフを膨張させることができるため、気管支ファイバーを操作しながら介助者なしに操作ができます。また、シリンジで直接空気を注入しないため、高圧や過剰注入による気管支組織へのダメージが最小限に抑えられます。

特許出願中



Joint Connector
ジョイントコネクタ

ジョイントコネクタは、気管支ブロッカーチューブを各種気管内チューブや麻酔回路に接続して組み合わせます。また、ファイバーポートもありますので、麻酔回路を取り外すことなく気管支ファイバースコープを使用できます。

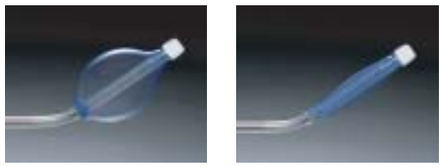
特許出願中

Cuff
カフ

ソフトなシリコン製カフを採用しました。低圧でブロックできますので、気管支粘膜に対し低侵襲です。またカフの視認性を高めるため、薄い青色にしました。低侵襲性を追及した俵型形状と、カフ脱気時の気道抵抗を低減し、視認性を更に高めた小型紡錘形状の2種類があります。

〈俵型形状カフ〉

〈小型紡錘形状カフ〉



COOPDECH